

「四町法定協」否決なら 町民の意向調査を実施すべき



浜田 等 議員

四町による法定協 設置を期待

北村町長 祁答院町の住

民投票では、よい結果が
出ること期待しており、
現時点では、何としても
四町合併による市制施行
を目指している。したが
って、現在においては、
三町合併のこと、また、
メリット・デメリットを
町民に公表することも考
えていない。もし、希望
していないような事態が
発生した場合は、地区説
明会等を実施して、住民
の理解と協力を得る方法
等、その時点で対策を講
じたい。

施政方針に 「骨格予算」言明欠ける

浜田議員 選挙の年の当
初予算は、「骨格予算」を

編成すると
いうのが常
識であり、
四年前の三
月議会での
施政方針演
説では、「骨
格予算編成」
を明言し、
その理由を
明らかにさ
れているが、
先に述べら
れた本年度
の施政方針
には、「骨格
予算」のこ
とについて
は全く触れ
ていないが、
なぜなのか。

予算編成の基本は 「骨格予算」で臨む

町長 本年度の予算編成
の基本は、「骨格予算」を
組むことで臨んでいる。
経常的経費、どうしても
当初予算に組み込まなけ
た。

ればならないものになり、
措置したつもりである。
政策予算は、選挙後に措
置されると思う。施政方
針のなかで、「骨格予算」
と触れなかった点につい
ては、配慮が足りなかつ
た。

財源確保しながら
分権行政を進める

町長 現今の経済情勢か
らして、財政対策には困
難性があり、指摘のとお
りである。しかし、自主
財源確保等財政対策につ
いては、町村会等で国に
要請しながら、分権行政
はなんとしても進めなけ
ればならない。



「祁答院地区4町合併を実現する会」設立集会（H15年3月4日）

地方分権推進と 財政対策

浜田議員 町長はかねて、
「地方分権制度」の活用
による地方自治の確立を
期するため、自己決定・
自己責任の姿勢のもと、
積極的に行政を推進する
と表明しているが、自己
決定権が付与される分権
行政を進めるには、財政
が伴わなければならない。
町税など自主財源は、年
々減少する状況では分権
行政は推進できないと思
うが、対策は。

町長 現今の経済情勢か
らして、財政対策には困
難性があり、指摘のとお
りである。しかし、自主
財源確保等財政対策につ
いては、町村会等で国に
要請しながら、分権行政
はなんとしても進めなけ
ればならない。

町長 現今の経済情勢か
らして、財政対策には困
難性があり、指摘のとお
りである。しかし、自主
財源確保等財政対策につ
いては、町村会等で国に
要請しながら、分権行政
はなんとしても進めなけ
ればならない。

町長 現今の経済情勢か
らして、財政対策には困
難性があり、指摘のとお
りである。しかし、自主
財源確保等財政対策につ
いては、町村会等で国に
要請しながら、分権行政
はなんとしても進めなけ
ればならない。

浜田 等議員 三月三〇
日に実施予定の祁答院町
の住民投票の結果、四町
合併に係る「法定協議会
設置反対」の結果が生じ
た場合、本町はこれまで
実施した二回の地区説明
会でも、町長は「四町合
併、市制施行」を目指し、
町民の理解と協力を求め
てきたが、状況が変わる
事態が生じた場合は、住
民の意向調査を実施すべ
きではないか。また、祁
答院町が入らない場合は、
三町合併を進めるのか。
その場合、メリット・デ
メリットを住民に公表し
たうえでアンケート調査
の実施をしてもらいたい。

係 括 質 問